

ハイブリッド型学習会 会場 + online

少子化が加速する中、政府は「異次元の少子化対策」として「子ども未来戦略」を閣議決定し、関連法案を国会に提案しています。しかし、その内容は不十分で、新たな国民負担を求める「支援金」とともに、医療制度や介護保険制度のさらなる改悪を強行しようとしています。異次元の少子化対策の問題点を概観し、今求められている少子化対策について学習します。

異次元の少子化対策、どこが問題か



中山 徹氏

奈良女子大学教授・自治体問題研究所理事長

1959年大阪生まれ。京都大学大学院博士課程修了。工学博士、一級建築士。専門は都市計画学、自治体政策学。主な著書に『デジタル化と地方自治 自治体DXと「新しい指紋主義」の虚妄』（共著）『人口減少時代のまちづくり』『人口減少時代の自治体政策』『人口減少と大規模開発』『子どものための保育制度改革』『人口減少と公共施設の展望』、いずれも自治体研究社。



2024年4月17日(水) 18:00~

会場 北海道民医連 3階大会議室

札幌市北区北14条西3丁目1-12



参加を希望される方は、下記のURLか二次元バーコードにアクセスして申し込みください。当日までに、ZoomのID・パスワードと資料を送付させていただきます。

<https://x.gd/imPCU>



主催: 子ども医療費無料化を求める北海道ネットワーク
問い合わせ: 011-758-2648 (道社保協)